

東山▶三十三間堂界隈



円山公園 坂本龍馬・中岡慎太郎像

- 阪急京都線 烏丸駅**
京都市地下鉄烏丸線四条駅から
東西線のりかえ東山駅下車
烏丸御池駅から京都地下鉄
京都地下鉄烏丸線四条駅へ
- 1 青蓮院門跡**
徒歩 ▶ 5分
- 2 吉田松陰俳諧詩碑**
徒歩 ▶ 7分
- 3 円山公園**
徒歩 ▶ 5分
- 4 翠紅館跡**
徒歩 ▶ 10分
- 5 維新の道石碑**
徒歩 ▶ すぐ
- 6 京都霊山護国神社**
徒歩 ▶ 1分
- 7 霊山墓地(坂本龍馬之墓)**
徒歩 ▶ すぐ
- 8 霊山歴史館**
徒歩 ▶ 7分
- 9 明保野亭跡**
徒歩 ▶ 15分
- 10 妙法院**
徒歩 ▶ 2分
- 11 智積院**
徒歩 ▶ 2分
- 12 京都国立博物館**
徒歩 ▶ 7分
- 13 方広寺**
徒歩 ▶ 20分
- 阪急京都線 河原町駅**

京都を代表する観光スポット。東山連峰の麓にある円山公園、八坂神社、高台寺、清水寺等でにぎわうところである。幕末に東山・霊山の霊明社にて志士たちを神道式で葬る祭祀がこの地で行われ、霊山は志士たちの葬送の地となった。京都霊山護国神社は、明治維新を目前にして倒れた志士たちを祀るため1868(明治元)年、明治天皇の発案により創建された日本発の招魂社である。坂本龍馬・中岡慎太郎・桂小五郎・高杉晋作をはじめとする有名無名の志士たちの墓石が並ぶ。また、向いには日本で唯一の幕末維新専門ミュージアム・霊山歴史館が立ち、龍馬を知る史料が展示されている。

1 青蓮院門跡

しやうれんいんもんぜき

1862(文久2年)12月17日、青蓮院宮から信頼を受けていた平井収二郎が、土佐藩改革を図るため令旨を受けとり、隠居の山内豊資に下賜してもらった。収二郎は、責任をとり自刃。収二郎の妹、加尾は龍馬の初恋の女性。

☎075-561-2345 / 9:00~17:00(16:30受付終了)
/ 大人500円、中高生400円、小学生200円

3 円山公園

まるやまこうえん

サクラの名所として知られる円山公園の一角に立つ龍馬と中岡慎太郎の銅像。坂本龍馬像は直立し、中岡慎太郎像は左手に刀を握って片ひざをつき、ともにまっすぐ前を見すえている。京都高知県人会の有志が建立した。

4 翠紅館跡

すいこうかんだと

幕末の西本願寺の別邸で翠紅館と呼ばれる屋敷跡。志士たちの会合の場所であった。1863(文久3)年に反幕府勢力の各藩志士代表者が集まり、攘夷の具体策が検討されたことを翠紅館会議と言われている。

5 維新の道石碑

いしんのみちせきひ

護国神社に至る霊山坂は「維新の道」と名づけられた。麓には石碑が建っている。龍馬を始めとする勤王志士たちの墓までの坂をいう。



6 京都霊山護国神社

きょうとりょうぜんこくじんじや

1868(明治元)年5月に、明治維新の実現のために倒れた志士たちの霊を慰めるために創建された神社。幕末期において尊王派の志士達の聖地とされており、当初の社号は霊山官祭招魂社と称していた。

☎075-561-7124

7 霊山墓地(坂本龍馬之墓)

りょうぜんぼち

坂本龍馬、中岡慎太郎、吉村寅太郎、武市半平太、木戸孝允、久坂玄瑞、梁川星巖、徳川斉昭、平野国臣、橋本左内、頼三樹三郎、中山忠光など1,043人の志士たちの御霊が祀られている。



8 霊山歴史館

りょうぜんれきしかん



全国唯一の幕末・明治維新の専門歴史博物館として1970(昭和45)年に開館。現在、「龍馬伝」にちなみ12月26日まで通年、特別展「大龍馬」展を三期に分け開催中。

☎075-531-3773
10:00~17:30(入館は~17:00)
/ 大人700円、高校生400円、小中生300円

9 明保野亭跡

あけほのていあと

1864(元治元)年、会津藩士と新選組が池田屋事変の残党と間違っって土佐藩士を斬りつけた場所。公武合体に尽くす会津・土佐両藩の関係悪化を恐れ、刺した会津藩士柴司と麻田の両名は共に切腹する。

